

スーパー耐久「Honda Cars 東海メカニックサポート (インターンシップ)」



5月26日(金)～28日(日)、静岡県の富士スピードウェイで開催された、ENEOSスーパー耐久シリーズ2023 第2戦「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」に、関西校と姉妹校である関東校の学生計8名がレースメカニックのサポートとして参加しました。決勝レース序盤は順調に走行していましたが、中盤で他車との接触や加速不良のトラブルに見舞われました。何度もピットインを繰り返し、一時は走行を中断しましたが、最後はチェッカーを受けることができました。学生は24時間という長時間、メカニックサポートとして全員で協力し、作業の丁寧さ確実さ、コミュニケーションの大切さを学びました。この経験は必ず今後の成長の糧になると思います。



7月29日(土)～30日(日)、大分県のオートポリスで開催されたENEOSスーパー耐久シリーズ2023 第4戦へ学生3名が参加してきました。予選はトラブルなく走りましたが、決勝は後ろから2番手からのスタート。ピット時のペナルティでタイム加算され、思うように順位を上げられず8位でのゴールとなりました。

初めてレースの現場を経験した学生にとっては新たな気づき、発見を得る良い機会になりました。気づき、発見が将来の就職に向けた一助になってくれることを期待します。



自動車整備留學生科1年生



カート走行体験

6月23日(金)、大阪市此花区のISK大阪舞洲店でカート体験をしてきました。ステアリングを握り、アクセルとブレーキでクルマを操り、最初から最後までみんな笑顔でした。クラスの仲間との絆を更に深めた一日となりました。好きや想いは世界共通!



自転車講習

5月12日(金)、和歌山県の紀北自動車学校で自転車講習(座学・シミュレーター・コースでの実技)を受講しました。講習の目的は「日本での自転車乗車におけるルールやマナーを身に付け、実践することで在学中の自転車事故をゼロにすること」です。留学生にとって、日本で自転車を乗るルール、マナーを教わるとても良い機会となりました。

また、今回の講習は夕方のNHKニュースでも放映されました。



一級自動車研究開発学科 一級自動車整備士コース4年生



接遇マナー研修

4月13日(木)～14日(金)、インターンシップに向けての接遇マナー研修を実施しました。インターンシップ先には必ず実際のお客様がいらっしゃいます。周りの全ての人に思いやりの心を表現し伝えること、それが接遇マナーです。この2日間で学んだことをインターンシップや社会人として活かしてもらいたいと思います。



インターンシップ

目的

- ① 授業で学んだ理論と技術を実際の職場で実践、確認することで、自分の弱点を把握し卒業までの目標と具体的な課題を明確にする。
- ② 社会人としての自覚、お客様に対する意識の向上を図る

4月24日(月)～5月16日(火)で内定先の企業様とご協力いただいた販売店様に前期インターンシップを実施し、5月19日(金)と22日(月)に報告会を行いました。

この報告会では、インターンシップで得た知識や経験、企業様の取り組みなどを発表し、質問に答えることで、プレゼン力、資料作成力、スピーチ力、質疑応答力が養われます。残りの学園生活も一年を切りましたが、学べること、周りから吸収できることはたくさんあります。卒業までに更に成長できるよう、次回の後期インターンシップは10月～11月に約3週間の予定で実施されます。

一級自動車研究開発学科 自動車研究開発コース3年生



FRP講習

FRPとはFiber(ファイバー=繊維) Reinforced(レインフォースド=強化)Plastics(プラスチック=プラスチック)の略で、繊維シートに液体状の樹脂を塗り込み固めることにより強度を上げた素材(繊維強化プラスチック)のことです。自由な形状を高い強度でつくるので今後の車両制作に活かされます。その制作演習としてFRPを使って、50cmほどの大きさの車の外装を3日間かけて作りました。塗って、削って、マスキングして、細かい作業が続きますが、自分の納得できるものを制作しようと作業に集中していました。

校外研修

5月22日(月)～26日(金)、校外研修に行きました。目的は、自動車業界の開発・製造系企業への就職を目指す学生達の視野を広め、今後の学習に取り組む意識の向上を図ることです。

東京青山にあるHonda本社での記念撮影に始まり、栃木県の上野原のづくりセンターやツインリンクもてぎ内のホンダコレクションホール、ものづくりの現場「株式会社ホンダテクノフォート様/株式会社ホンダレーシング さくら研究所様」「株式会社オートテックジャパン様」「株式会社エフテック様」の見学、最終日は横浜で開催されていた「人とするまのテクノロジー展2023」へ行き、業界各社の最新技術について学びました。5日間の校外研修は会社・施設見学だけでなく、担当者や直接話す機会や貴重な講話もあり、学生一人ひとりが自身の将来を考える貴重な機会となりました。



安全運転講話

モータージャーナリストの宮城 光さん

7月25日(火)、1年生を対象とした「安全運転講話」を実施しました。宮城さんご自身のプロレーサーとして活躍された経験や、現在まで長く携わっている二輪業界についても、貴重なお話をたくさん聞かせていただきました。

プロのレースの世界でも、安全管理やレーサー間での信頼関係の為にルールがあること。スピードを出すことにフォーカスされがちだが、「止まる」「避ける」などという技術をトップレベルに保つために日々トレーニングしていること。そして、二輪・四輪だけに関わらず、自転車でも周りに危険を及ぼす可能性があること。一つひとつが学生にとって身近に感じられた内容でした。



新規教材車両入庫しました

6月8日(木)、Hondaの電気自動車「Honda e」が教材として納車されました。納車時には先生・学生でクルマの周りに人だかりができていました。走行中にCO₂を排出しないクルマ=電気自動車は、今後、自動車の中心的存在になってきます。今後も最新技術を搭載した車両や設備等を導入し、学生達がしっかり学べる環境を整えていきます。

